

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

	Aコース	Bコース
商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2003年11月19日から2018年11月18日(当初、2013年11月18日)までです。	
運用方針	世界主要市場のバイオテクノロジー関連企業の株式を実質的な主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行うことを基本とします。世界のバイオテクノロジー関連企業の中から高い成長が期待される企業の株式を医学・薬学的視点から調査、評価して投資銘柄を選定します。	
	実質組入外貨建て資産については、原則として為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ることを目指します。	実質組入外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主な投資対象	ワールド・ゲノムテクノロジー・オープンAコース/Bコース	ワールド・ゲノムテクノロジー・オープンマザーファンド受託証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	世界主要市場のバイオテクノロジー関連企業の株式を主要投資対象とします。
主な投資制限	ワールド・ゲノムテクノロジー・オープンAコース/Bコース	株式への実質投資割合には制限を設けません。外貨建て資産への実質投資割合には制限を設けません。
	マザーファンド	株式への投資割合には制限を設けません。ただし、未上場・未登録の株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。
分配方針	毎決算時に、原則として繰越分を含めた配当等収益と売買益等から、基準価額の水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。	

* 今期の分配金のお知らせ *

	Aコース	Bコース
1万口当たり分配金	850円	1,030円

◇分配金をお支払いする場合

分配金のお支払いは決算日から起算して5営業日までに開始いたします。

◇分配金を再投資する場合

お手持り分配金はみなさまの口座に繰り入れて再投資いたします。

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合

分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合

分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金(特別分配金)となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合

分配金は全額元本払戻金(特別分配金)となります。

(個人の受益者に対する課税)

普通分配金は20.315%(所得税及び復興特別所得税15.315%、並びに住民税5%)の源泉徴収になります。

元本払戻金(特別分配金)は非課税です。

元本払戻金(特別分配金)が発生した場合は個別元本から元本払戻金(特別分配金)を控除した額がその後の新たな個別元本となります。

ワールド・ゲノムテクノロジー・オープン Aコース/Bコース

第11期(2014年11月18日決算)

運用報告書

受益者のみなさまへ




平素はワールド・ゲノムテクノロジー・オープン(Aコース/Bコース)にご投資いただき、厚くお礼申し上げます。

さて、当ファンドは、このたび第11期決算を行いましたので、期中の運用状況につきましてご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋1-12-1

	サポートダイヤル 0120-753104 〈受付時間〉 営業日の午前9時～午後5時
	http://www.nomura-am.co.jp/
	http://www.nomura-am.co.jp/mobile/



(O244、O245)

< A コース >

◎最近5期の運用実績

決算期	基準価額			参考指数		株式組入比率	株式先物比率	純資産
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	ナスダック・バイオテック指数 (円ヘッジベース)	期中 騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
7期(2010年11月18日)	11,968	200	3.2	114.44	9.7	98.3	—	2,735
8期(2011年11月18日)	11,108	100	△ 6.4	121.55	6.2	96.8	—	1,847
9期(2012年11月19日)	14,107	400	30.6	171.90	41.4	100.2	—	2,098
10期(2013年11月18日)	20,010	800	47.5	277.03	61.2	96.9	—	2,889
11期(2014年11月18日)	24,550	850	26.9	376.66	36.0	97.5	—	2,925

*基準価額の騰落率は分配金込み。

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

*参考指数(=ナスダック・バイオテック指数(円ヘッジベース))は、ナスダック・バイオテック指数(US\$ベース)を当社が独自にヘッジコストを考慮して円換算したものです。なお、算出にあたっては、基準価額への反映を考慮して、営業日前日の指数値を営業日当日の対顧客電信売買相場仲値で円換算しております。
(出所)ブルームバーグ

◎当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		参考指数		株式組入比率	株式先物比率
	騰落率	騰落率	ナスダック・バイオテック指数 (円ヘッジベース)	騰落率		
(期首) 2013年11月18日	円	%		%	%	%
11月末	20,010	—	277.03	—	96.9	—
12月末	21,188	5.9	291.62	5.3	97.2	—
2014年1月末	21,602	8.0	294.88	6.4	100.1	—
2月末	23,963	19.8	326.22	17.8	93.3	—
3月末	25,992	29.9	355.32	28.3	92.4	—
4月末	22,055	10.2	299.27	8.0	95.5	—
5月末	21,000	4.9	298.97	7.9	97.8	—
6月末	21,370	6.8	314.08	13.4	95.2	—
7月末	23,001	14.9	334.74	20.8	96.6	—
8月末	23,060	15.2	335.80	21.2	95.3	—
9月末	24,183	20.9	357.23	28.9	96.2	—
10月末	24,358	21.7	360.08	30.0	95.6	—
11月末	26,019	30.0	386.81	39.6	98.2	—
(期末) 2014年11月18日	25,400	26.9	376.66	36.0	97.5	—

*期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

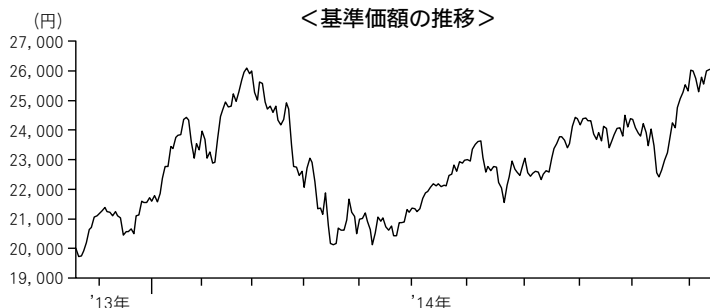
*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

◎分配金

基準価額水準などを勘案し、1万口当たり850円とさせていただきます。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

◎基準価額の推移

基準価額は、期初20,010円から期末24,550円となりました。

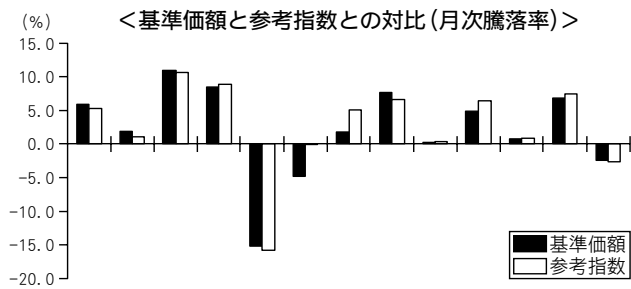


○主な変動要因

- 2013年12月から2014年1月にかけては、一部新興国通貨の急落やウクライナ情勢の緊迫化などを背景に株式市場は不安定な動きとなる局面があったものの、米生物医薬品メーカーのC型肝炎治療薬が米国FDA(食品医薬品局)に承認されたことや、複数の米バイオテクノロジー会社が良好な治験結果を発表したことなどを背景に、バイオテクノロジー関連銘柄の株価が全般的に上昇したこと
- 2014年3月は、米生物医薬品メーカーのC型肝炎治療薬の価格について説明を求める書簡が米民主党議員から送られたことにより、同社の株価が下落したことで、バイオ医薬品関連市場全体が調整したこと
- 7月は、複数の米バイオテクノロジー会社が良好な4-6月期決算を発表したことや、バイオテクノロジー会社のM&A(合併・買収)が活発に行われていたことが好感され、バイオテクノロジー関連銘柄の株価が上昇したこと
- 10月は、米企業が良好な7-9月期決算内容を発表したことや、複数のバイオテクノロジー会社が良好な治験結果を発表したことなどから、バイオテクノロジー関連銘柄の株価が上昇したこと

○参考指数(ナスダック・バイオテック指数(円ヘッジベース))との対比

参考指数としているナスダック・バイオテック指数(円ヘッジベース)の36.0%の上昇に対し、基準価額は26.9%の上昇となりました。差異要因として、主なマイナス要因は、糖尿病、がん、皮膚病治療用の薬品をはじめとする製品を開発する米バイオ医薬品メーカーや、がん治療薬を中心とする米医薬品開発会社などの株価が下落したことなどがあげられます。



'13/11 '13/12 '14/01 '14/02 '14/03 '14/04 '14/05 '14/06 '14/07 '14/08 '14/09 '14/10 '14/11
(年/月)
※'13年11月は期初から月末まで、'14年11月は月初から期末までの期間で計算。

< B コース >

◎最近5期の運用実績

決算期	基準価額			参考指数		株式組入比率	株式先物比率	純資産
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	ナスダック・バイオテック指数 (円換算ベース)	期中 騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
7期(2010年11月18日)	10,449	40	△4.4	105.29	2.7	99.0	—	3,253
8期(2011年11月18日)	9,060	0	△13.3	103.90	△1.3	97.2	—	2,141
9期(2012年11月19日)	12,325	200	38.2	156.21	50.3	96.8	—	2,282
10期(2013年11月18日)	20,952	800	76.5	310.85	99.0	95.8	—	6,219
11期(2014年11月18日)	29,498	1,030	45.7	492.84	58.5	96.0	—	7,444

*基準価額の騰落率は分配金込み。

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

*株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

*参考指数(=ナスダック・バイオテック指数(円換算ベース))は、ナスダック・バイオテック指数(US\$ベース)を当社が独自に円換算したものです。
なお、算出にあたっては、基準価額への反映を考慮して、営業日前日の指数値を営業日当日の対顧客電信売買相場仲値で円換算しております。
(出所)ブルームバーグ

◎当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		参考指数		株式組入比率	株式先物比率
	騰落率	騰落率	ナスダック・バイオテック指数 (円換算ベース)	騰落率		
(期首) 2013年11月18日	円	%		%	%	%
11月末	20,952	—	310.85	—	95.8	—
12月末	22,617	7.9	334.20	7.5	94.3	—
2014年1月末	23,695	13.1	347.83	11.9	96.4	—
2月末	25,593	22.2	375.63	20.8	93.6	—
3月末	27,591	31.7	405.56	30.5	92.6	—
4月末	23,613	12.7	344.93	11.0	96.0	—
5月末	22,432	7.1	343.61	10.5	97.9	—
6月末	22,600	7.9	357.74	15.1	95.5	—
7月末	24,267	15.8	380.27	22.3	96.9	—
8月末	24,617	17.5	387.31	24.6	94.5	—
9月末	26,004	24.1	415.67	33.7	95.7	—
10月末	27,479	31.2	442.18	42.2	93.7	—
11月末	29,342	40.0	474.66	52.7	97.6	—
(期末) 2014年11月18日	円	%		%	%	%
	30,528	45.7	492.84	58.5	96.0	—

*期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

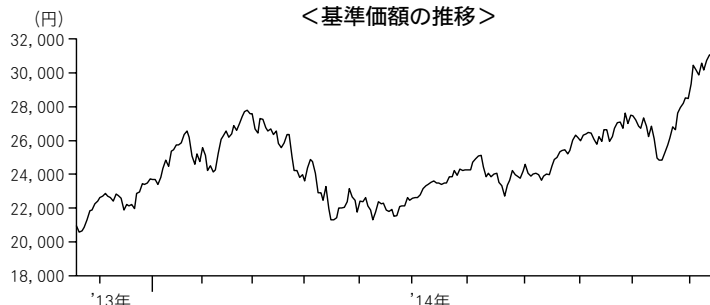
*株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎分配金

基準価額水準などを勘案し、1万口当たり1,030円とさせていただきます。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

◎基準価額の推移

基準価額は、期初20,952円から期末29,498円となりました。

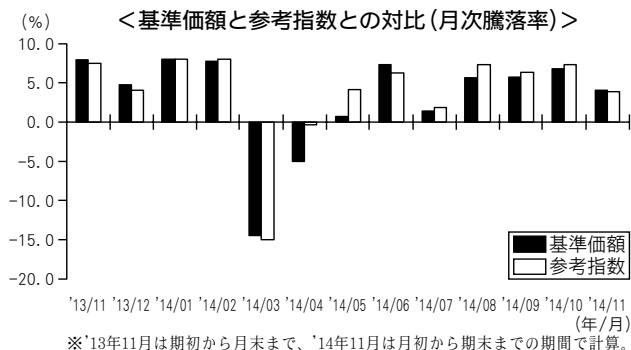


◎主な変動要因

- 2013年12月から2014年1月にかけては、一部新興国通貨の急落やウクライナ情勢の緊迫化などを背景に株式市場は不安定な動きとなる局面があったものの、米生物医薬品メーカーのC型肝炎治療薬が米国FDA(食品医薬品局)に承認されたことや、複数の米バイオテクノロジー会社が良好な治験結果を発表したことなどを背景に、バイオテクノロジー関連銘柄の株価が全般的に上昇したこと
- 2014年3月は、米生物医薬品メーカーのC型肝炎治療薬の価格について説明を求める書簡が米民主党議員から送られたことにより、同社の株価が下落したことで、バイオ医薬品関連市場全体が調整したこと
- 7月は、複数の米バイオテクノロジー会社が良好な4-6月期決算を発表したことや、バイオテクノロジー会社のM&A(合併・買収)が活発に行われていたことが好感され、バイオテクノロジー関連銘柄の株価が上昇したこと
- 10月は、米企業が良好な7-9月期決算内容を発表したことや、複数のバイオテクノロジー会社が良好な治験結果を発表したことなどから、バイオテクノロジー関連銘柄の株価が上昇したこと
- 為替については、日本の追加金融緩和への期待に加え、米国の早期利上げ観測などを背景に対米ドルで円安が進んだこと

◎参考指数(ナスダック・バイオテック指数(円換算ベース))との対比

参考指数としているナスダック・バイオテック指数(円換算ベース)の58.5%の上昇に対し、基準価額は45.7%の上昇となりました。差異要因として、主なマイナス要因は、糖尿病、がん、皮膚病治療用の薬品をはじめとする製品を開発する米バイオ医薬品メーカーや、がん治療薬を中心とする米医薬品開発会社などの株価が下落したことなどがあげられます。



◎運用経過

[ワールド・ゲノムテクノロジー・オープン Aコース]および[ワールド・ゲノムテクノロジー・オープン Bコース]は、主要投資対象である[ワールド・ゲノムテクノロジー・オープン マザーファンド]受益証券を高位に組み入れました。

[ワールド・ゲノムテクノロジー・オープン マザーファンド]

○株式組入比率

期を通じて高位を維持しました。

○期中の主な動き

- (1) 世界のバイオテクノロジー関連企業の中から高い成長が期待される企業の株式を医学・薬学的視点から調査、評価して投資銘柄を選定しました。
- (2) 大型株と中型株を中心に、ニーズが高く将来性が期待される薬品や既存薬にない特徴を有した薬品で、開発の最終段階に近づいている企業に注目しました。また、バイオテクノロジー業界内で多くの新興企業の中から銘柄を発掘するなど、厳選した企業に対する投資を行ってまいりました。

◎今後の運用方針

[ワールド・ゲノムテクノロジー・オープン マザーファンド]

○投資環境

バイオ医薬品は、医薬品価格引下げ圧力の高まりなどのマイナス材料もあるものの、直近の大型医薬品の承認や今後の新薬開発動向から、引き続き成長が期待できると考えています。また、期待される新薬の承認や良好な治験データの発表、四半期決算の発表などは、株価の上昇要因と考えております。

しかしながら、ここ最近の好調な株価推移を受けてバリュエーション(投資価値評価)水準は上昇しています。成長への期待感は株価に織り込まれつつあり、今後、現在の市場予想を上回る決算や治験結果を発表することは徐々に難しくなっているため、注視が必要と考えます。

○運用方針

引き続き、世界のバイオテクノロジー関連企業の中から、堅調な成長が期待される企業を医学・薬学的視点から調査、評価して投資銘柄を選定してまいります。運用方針に大きな変更はなく、大型株と中型株を中心に、ニーズが高く将来性が期待される薬品や既存薬にない特徴を有した薬品で、開発の最終段階に近づいている企業に注目しています。また、バイオテクノロジー業界内で多くの新興企業の中から銘柄を発掘するなど、厳選した企業に対する投資を行う方針です。また、M&Aの活発化なども考慮し、銘柄選別をより慎重に行ってまいります。

[ワールド・ゲノムテクノロジー・オープン Aコース]

主要投資対象であるワールド・ゲノムテクノロジー・オープン マザーファンド受益証券を高位に組み入れ、実質外貨建て資産については為替ヘッジを活用し為替変動リスクの低減を図る方針です。

[ワールド・ゲノムテクノロジー・オープン Bコース]

主要投資対象であるワールド・ゲノムテクノロジー・オープン マザーファンド受益証券を高位に組み入れ、実質外貨建て資産については為替ヘッジを行わない方針です。

今後とも引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願いいたします。

< Aコース >

◎ 1万口当たりの費用の明細

項 目	前 期	当 期
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 銀 行)	357円 (188) (150) (19)	475円 (250) (200) (25)
(b) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	41 (41)	47 (47)
(c) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	0 (0)	0 (0)
(d) 保 管 費 用 等	5	20
合 計	403	542

*期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、下記の簡便法により算出した結果です。
 (a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
 (b) 売買委託手数料、(c) 有価証券取引税、(d) 保管費用等は、期中の各金額を各月末現在の受益権口数の単純平均で除したものです。
 *各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
 *売買委託手数料、有価証券取引税および保管費用等は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

◎親投資信託受益証券の設定、解約状況(自 2013年11月19日 至 2014年11月18日)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ワールド・ゲノムテクノロジー・オープン マザーファンド	211,479	712,100	508,773	1,874,929

*単位未満は切り捨て。

◎利害関係人との取引状況等(自 2013年11月19日 至 2014年11月18日)

(1) 期中の利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替先物取引	百万円 15,870	百万円 276	% 1.7	百万円 15,535	百万円 12	% 0.1

(2) 期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売 買 委 託 手 数 料 総 額 (A)	6,498千円
う ち 利 害 関 係 人 へ の 支 払 額 (B)	－千円
(B)/(A)	－%

*利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村信託銀行です。
 *売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

◎組入資産の明細

●親投資信託残高

項 目	期 首		当 期 末	
	口 数	評 価 額	口 数	評 価 額
	千口	千円	千口	千円
ワールド・ゲノムテクノロジー・オープン マザーファンド	968,360	2,893,170	671,066	2,981,549

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

◎投資信託財産の構成

(2014年11月18日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ワールド・ゲノムテクノロジー・オープン マザーファンド	2,981,549	93.6
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	202,878	6.4
投 資 信 託 財 産 総 額	3,184,427	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*ワールド・ゲノムテクノロジー・オープン マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産(10,953,836千円)の投資信託財産総額(11,233,755千円)に対する比率は97.5%です。

*外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=116.57円、1スウェーデンクローナ=15.69円、1ノルウェークローネ=17.20円、1デンマーククローネ=19.51円、1豪ドル=101.67円。

◎資産、負債、元本及び基準価額の状況

◎損益の状況

(2013年11月18日)、(2014年11月18日)現在 前期(自 2012年11月20日 至 2013年11月18日) 当期(自 2013年11月19日 至 2014年11月18日)

項 目	期 首		当 期 末		項 目	前 期		当 期	
	円	円	円	円		円	円	円	円
(A)資 産	5,845,687,723	6,027,081,562	(A)配 当 等 収 益	21,037	21,377	21,037	21,377		
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	29,826,284	31,631,783	受 取 利 息	21,037	21,377				
ワールド・ゲノムテクノロジー・オープン マザーファンド(評価額)	2,893,170,050	2,981,549,512	(B)有 価 証 券 売 買 損 益	801,857,502	649,709,778				
未 収 入 金	2,922,691,331	3,013,900,210	売 買 益	1,842,455,953	1,339,195,104				
未 収 利 息	58	57	売 買 損	△ 1,040,598,451	△ 689,485,326				
(B)負 債	2,956,100,099	3,101,332,685	(C)信 託 報 酬 等	△ 55,816,202	△ 63,982,368				
未 払 金	2,801,167,790	2,948,366,799	(D)当 期 損 益 金 (A+B+C)	746,062,337	585,748,787				
未 払 収 益 分 配 金	115,523,480	101,297,487	(E)前 期 繰 越 損 益 金	137,005,386	508,181,511				
未 払 解 約 金	12,021,438	20,012,277	(F)追 加 信 託 差 損 益 金	677,999,870	741,380,918				
未 払 信 託 報 酬	27,344,275	31,606,280	(配 当 等 相 当 額)	(618,867,491)	(638,119,950)				
そ の 他 未 払 費 用	43,116	49,842	(売 買 損 益 相 当 額)	(59,132,379)	(103,260,968)				
(C)純 資 産 総 額 (A-B)	2,889,587,624	2,925,748,877	(G)計 (D + E + F)	1,561,067,593	1,835,311,216				
元 本	1,444,043,511	1,191,735,148	(H)収 益 分 配 金	△ 115,523,480	△ 101,297,487				
次 期 繰 越 損 益 金	1,445,544,113	1,734,013,729	次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	1,445,544,113	1,734,013,729				
(D)受 益 権 総 口 数	1,444,043,511口	1,191,735,148口	追 加 信 託 差 損 益 金	677,999,870	741,380,918				
1万口当たり基準価額(C/D)	20,010円	24,550円	(配 当 等 相 当 額)	(619,046,459)	(638,316,429)				
			(売 買 損 益 相 当 額)	(58,953,411)	(103,064,489)				
			分 配 準 備 積 立 金	767,544,243	992,632,811				

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

*損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注)期首元本額1,444百万円、期中追加設定元本額320百万円、期中一部解約元本額573百万円、計算口数当たり純資産額24,550円。

(注)投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額77,527,220円。(ワールド・ゲノムテクノロジー・オープン マザーファンド)

◎分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税引前)

		第11期
当期分配金		850
	当期の収益	850
	当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額		14,550

(注記) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

◎分配金の明細

(単位：円、1万口当たり、税引前)

		第11期
当期の収益		850
	経費控除後の配当等収益	71
	経費控除後・繰越欠損補填後の売買益(含、評価益)	778
当期の収益以外		—
	分配準備積立金(配当等収益)	—
	分配準備積立金(有価証券売買等利益)	—
	収益調整金(有価証券売買等損益相当額)	—
	収益調整金(その他収益調整金)	—

(注記) 「分配原資の内訳」中の分配金の明細を示したものです。小数点以下を切り捨てて表示しているため、表記の数値が合わない場合があります。

< B コース >

◎ 1 万口当たりの費用の明細

項 目	前 期	当 期
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社)	359円 (189)	513円 (270)
(販 売 会 社)	(151)	(216)
(受 託 銀 行)	(19)	(27)
(b) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	47 (47)	51 (51)
(c) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	0 (0)	0 (0)
(d) 保 管 費 用 等	5	21
合 計	411	585

- * 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、下記の簡便法により算出した結果です。
 (a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
 (b) 売買委託手数料、(c) 有価証券取引税、(d) 保管費用等は、期中の各金額を各月末現在の受益権口数の単純平均で除したものです。
 * 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
 * 売買委託手数料、有価証券取引税および保管費用等は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

◎ 親投資信託受益証券の設定、解約状況(自 2013年11月19日 至 2014年11月18日)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
ワールド・ゲノムテクノロジー・オープン マザーファンド	千口 1,388,820	千円 4,996,700	千口 1,769,136	千円 6,486,100

* 単位未満は切り捨て。

◎ 利害関係人との取引状況等(自 2013年11月19日 至 2014年11月18日)

● 期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売 買 委 託 手 数 料 総 額 (A)	14,831千円
う ち 利 害 関 係 人 へ の 支 払 額 (B)	－千円
(B)/(A)	－%

- * 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村信託銀行です。
 * 売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

◎ 組入資産の明細

● 親投資信託残高

項 目	期 首		当 期 末	
	口 数	評 価 額	口 数	評 価 額
ワールド・ゲノムテクノロジー・オープン マザーファンド	千口 2,060,932	千円 6,157,446	千口 1,680,616	千円 7,466,978

* 口数・評価額の単位未満は切り捨て。

◎投資信託財産の構成

(2014年11月18日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ワールド・ゲノムテクノロジー・オープン マザーファンド	7,466,978	92.8
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	579,262	7.2
投 資 信 託 財 産 総 額	8,046,240	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*ワールド・ゲノムテクノロジー・オープン マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産(10,953,836千円)の投資信託財産総額(11,233,755千円)に対する比率は97.5%です。

*外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=116.57円、1スウェーデンクローナ=15.69円、1ノルウェークローネ=17.20円、1デンマーククローネ=19.51円、1豪ドル=101.67円。

◎資産、負債、元本及び基準価額の状況

◎損益の状況

(2013年11月18日)、(2014年11月18日)現在 前期(自 2012年11月20日 至 2013年11月18日) 当期(自 2013年11月19日 至 2014年11月18日)

項 目	期 首		当 期 末		
	円	円	円	円	
(A)資 産	6,519,531,150	8,046,240,959	(A)配 当 等 収 益	27,766	37,295
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	63,884,271	76,862,227	受 取 利 息	27,766	37,295
ワールド・ゲノムテクノロジー・オープン マザーファンド(評価額)	6,157,446,754	7,466,978,594	(B)有価証券売買損益	1,424,621,992	1,970,945,811
未 収 入 金	298,200,000	502,400,000	売 買 益	1,952,613,536	2,625,600,566
未 収 利 息	125	138	売 買 損	△ 527,991,544	△ 654,654,755
(B)負 債	299,777,898	601,996,348	(C)信 託 報 酬 等	△ 83,778,918	△ 144,760,498
未 払 収 益 分 配 金	237,483,137	259,937,479	(D)当 期 損 益 金 (A+B+C)	1,340,870,840	1,826,222,608
未 払 解 約 金	10,208,793	269,877,178	(E)前 期 繰 越 損 益 金	△ 138,126,534	404,675,000
未 払 信 託 報 酬	52,003,923	72,067,964	(F)追 加 信 託 差 損 益 金	2,285,952,859	2,949,619,636
そ の 他 未 払 費 用	82,045	113,727	(配 当 等 相 当 額)	(1,413,111,432)	(1,624,102,490)
(C)純 資 産 総 額 (A-B)	6,219,753,252	7,444,244,611	(売 買 損 益 相 当 額)	(872,841,427)	(1,325,517,146)
元 本	2,968,539,224	2,523,664,846	(G)計 (D + E + F)	3,488,697,165	5,180,517,244
次 期 繰 越 損 益 金	3,251,214,028	4,920,579,765	(H)収 益 分 配 金	△ 237,483,137	△ 259,937,479
(D)受 益 権 総 口 数	2,968,539,224口	2,523,664,846口	次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	3,251,214,028	4,920,579,765
1万円当たり基準価額(C/D)	20,952円	29,498円	追 加 信 託 差 損 益 金	2,285,952,859	2,949,619,636
			(配 当 等 相 当 額)	(1,413,707,315)	(1,625,340,683)
			(売 買 損 益 相 当 額)	(872,245,544)	(1,324,278,953)
			分 配 準 備 積 立 金	965,261,169	1,970,960,129

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

*損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注)期首元本額2,968百万円、期中追加設定元本額2,048百万円、期中一部解約元本額2,493百万円、計算口数当たり純資産額29,498円。

(注)投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額77,527,220円。(ワールド・ゲノムテクノロジー・オープン マザーファンド)

◎分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税引前)

		第11期
当期分配金		1,030
	当期の収益	1,030
	当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額		19,497

(注記) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

◎分配金の明細

(単位：円、1万口当たり、税引前)

		第11期
当期の収益		1,030
	経費控除後の配当等収益	78
	経費控除後・繰越欠損補填後の売買益(含、評価益)	951
当期の収益以外		—
	分配準備積立金(配当等収益)	—
	分配準備積立金(有価証券売買等利益)	—
	収益調整金(有価証券売買等損益相当額)	—
	収益調整金(その他収益調整金)	—

(注記) 「分配原資の内訳」中の分配金の明細を示したものです。小数点以下を切り捨てて表示しているため、表記の数値が合わない場合があります。

◎親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	ワールド・ゲノムテクノロジー・オープン マザーファンド	
	前 期	当 期
(a) 期中の株式売買金額	11,447,623千円	14,231,296千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	6,679,952千円	9,948,250千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.71	1.43

* (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

◎ワールド・ゲノムテクノロジー・オープン マザーファンドにおける主要な売買銘柄

●株式

(自 2013年11月19日 至 2014年11月18日)

買 付				売 付			
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
BIOGEN IDEC INC(アメリカ)	18	574,850	30,905	GILEAD SCIENCES INC(アメリカ)	99	994,961	9,979
BIOMARIN PHARMACEUTICAL INC(アメリカ)	45	331,667	7,370	VERTEX PHARMACEUTICALS(アメリカ)	66	651,244	9,852
ABERION PHARMACEUTICALS INC(アメリカ)	52	295,279	5,592	AMGEN INC(アメリカ)	39	585,248	14,667
AMGEN INC(アメリカ)	22	276,195	12,330	NOVO NORDISK A/S-B(デンマーク)	112	517,374	4,602
CELGENE CORP(アメリカ)	20	271,956	13,597	BIOGEN IDEC INC(アメリカ)	14	508,685	34,882
INCYTE CORP(アメリカ)	49	267,410	5,358	CELGENE CORP(アメリカ)	36	506,204	14,022
NOVO NORDISK A/S-B(デンマーク)	62	263,828	4,241	ALGETA ASA(ノルウェー)	67	396,740	5,868
THERMO FISHER SCIENTIFIC INC(アメリカ)	19	232,448	12,234	ILLUMINA INC(アメリカ)	16	297,816	17,940
GILEAD SCIENCES INC(アメリカ)	29	229,519	7,887	IRONWOOD PHARMACEUTICALS INC(アメリカ)	215	292,064	1,354
PTC THERAPEUTICS INC(アメリカ)	70	208,424	2,939	ISIS PHARMACEUTICALS INC(アメリカ)	77	269,403	3,480

*金額は受け渡し代金。

*銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

◎ワールド・ゲノムテクノロジー・オープン マザーファンドにおける期中の利害関係人との取引状況

(自 2013年11月19日 至 2014年11月18日)

区 分	買付額等	うち利害関係人	$\frac{B}{A}$	売付額等	うち利害関係人	$\frac{D}{C}$
	A	との取引状況B		C	との取引状況D	
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
株 式	5,737	—	—	8,493	—	—
為 替 直 物 取 引	1,158	—	—	3,722	626	16.8

平均保有割合 A コース30.6%、Bコース69.4%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該子ファンドのマザーファンド所有口数の割合。

【野村アセットマネジメントでは本資料の他に当ファンドに関する詳細な内容の情報等を別途提供している場合があります。ご関心のある方は取り扱い販売会社等にお問い合わせ下さい。】

ワールド・ゲノムテクノロジー・オープン マザーファンド

第11期 (2014年11月18日決算)

(計算期間：2013年11月19日～2014年11月18日)

《運用報告書》

受益者のみなさまへ

ワールド・ゲノムテクノロジー・オープン マザーファンドの第11期の運用状況をご報告申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行うことを基本とします。世界のバイオテクノロジー関連企業の中から高い成長が期待される企業の株式を医学・薬学的視点から調査、評価して、投資銘柄を選定します。株式の組入比率は、原則として高位を維持することを基本とします。外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主な投資対象	世界主要市場のバイオテクノロジー関連企業の株式を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資割合には制限を設けません。ただし、未上場・未登録の株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。

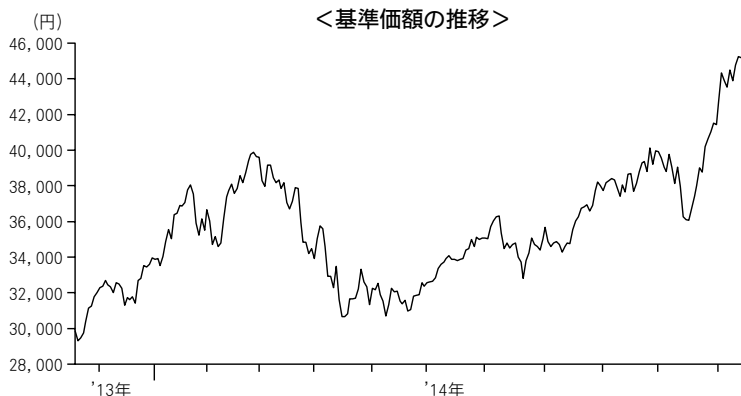
野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋1-12-1

<http://www.nomura-am.co.jp/>

◎基準価額の推移

基準価額は、期初29,877円から期末44,430円となりました。

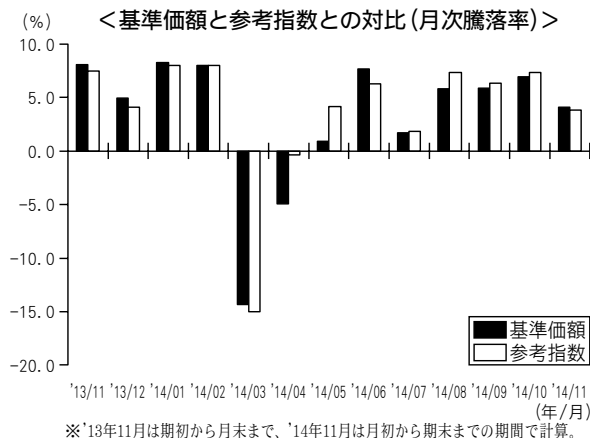


○主な変動要因

- 2013年12月から2014年1月にかけては、一部新興国通貨の急落やウクライナ情勢の緊迫化などを背景に株式市場は不安定な動きとなる局面があったものの、米生物医薬品メーカーのC型肝炎治療薬が米国FDA(食品医薬品局)に承認されたことや、複数の米バイオテクノロジー会社が良好な治験結果を発表したことなどを背景に、バイオテクノロジー関連銘柄の株価が全般的に上昇したこと
- 2014年3月は、米生物医薬品メーカーのC型肝炎治療薬の価格について説明を求める書簡が米民主党議員から送られたことにより、同社の株価が下落したことで、バイオ医薬品関連市場全体が調整したこと
- 7月は、複数の米バイオテクノロジー会社が良好な4-6月期決算を発表したことや、バイオテクノロジー会社のM&A(合併・買収)が活発に行われていたことが好感され、バイオテクノロジー関連銘柄の株価が上昇したこと
- 10月は、米企業が良好な7-9月期決算内容を発表したことや、複数のバイオテクノロジー会社が良好な治験結果を発表したことなどから、バイオテクノロジー関連銘柄の株価が上昇したこと
- 為替については、日本の追加金融緩和への期待に加え、米国の早期利上げ観測などを背景に対米ドルで円安が進んだこと

○参考指数(ナスダック・バイオテック指数(円換算ベース))との対比

参考指数としているナスダック・バイオテック指数(円換算ベース)の58.5%の上昇に対し、基準価額は48.7%の上昇となりました。差異要因として、主なマイナス要因は、糖尿病、がん、皮膚病治療用の薬品をはじめとする製品を開発する米バイオ医薬品メーカーや、がん治療薬を中心とする米医薬品開発会社などの株価が下落したことなどがあげられます。



*参考指数(=ナスダック・バイオテック指数(円換算ベース))は、ナスダック・バイオテック指数(US\$ベース)を当社が独自に円換算したものです。
 なお、算出にあたっては、基準価額への反映を考慮して、営業日前日の指数値を営業日当日の対顧客電信売買相場仲値で円換算しております。
 (出所)ブルームバーグ

◎運用経過

○株式組入比率

期を通じて高位を維持しました。

○期中の主な動き

- (1) 世界のバイオテクノロジー関連企業の中から高い成長が期待される企業の株式を医学・薬学的視点から調査、評価して投資銘柄を選定しました。
- (2) 大型株と中型株を中心に、ニーズが高く将来性が期待される薬品や既存薬にない特徴を有した薬品で、開発の最終段階に近づいている企業に注目しました。また、バイオテクノロジー業界内で多くの新興企業の中から銘柄を発掘するなど、厳選した企業に対する投資を行ってまいりました。

◎今後の運用方針

○投資環境

バイオ医薬品は、医薬品価格引下げ圧力の高まりなどのマイナス材料もあるものの、直近の大型医薬品の承認や今後の新薬開発動向から、引き続き成長が期待できると考えています。また、期待される新薬の承認や良好な治験データの発表、四半期決算の発表などは、株価の上昇要因と考えております。

しかしながら、ここ最近の好調な株価推移を受けてバリュエーション(投資価値評価)水準は上昇しています。成長への期待感は株価に織り込まれつつあり、今後、現在の市場予想を上回る決算や治験結果を発表することは徐々に難しくなっているため、注視が必要と考えます。

○運用方針

引き続き、世界のバイオテクノロジー関連企業の中から、堅調な成長が期待される企業を医学・薬学的視点から調査、評価して投資銘柄を選定してまいります。運用方針に大きな変更はなく、大型株と中型株を中心に、ニーズが高く将来性が期待される薬品や既存薬にない特徴を有した薬品で、開発の最終段階に近づいている企業に注目しています。また、バイオテクノロジー業界内で多くの新興企業の中から銘柄を発掘するなど、厳選した企業に対する投資を行う方針です。また、M&Aの活発化なども考慮し、銘柄選別をより慎重に行ってまいります。

◎ 1万口当たりの費用の明細

項 目	当 期
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	73円 (73)
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	1 (1)
(c) 保 管 費 用 等	30
合 計	104

* (a) 売買委託手数料、(b) 有価証券取引税、(c) 保管費用等は、期中の各金額を各月末現在の受益権口数の単純平均で除したものです。
* 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

◎ 期中の売買及び取引の状況 (自 2013年11月19日 至 2014年11月18日)

● 株式

	買 付		売 付	
	株 数	金 額	株 数	金 額
外国	百株		百株	
ア メ リ カ	13,044 (629)	千米ドル 51,819 (-)	14,663	千米ドル 68,824
ノ ル ウ ェ ー	35	千ノルウェークローネ 940	676	千ノルウェークローネ 23,788
デ ン マ ー ク	626 (1,515)	千デンマーククローネ 14,445 (-)	1,552	千デンマーククローネ 40,029
オ ー ス ト ラ リ ア	457	千豪ドル 632	262	千豪ドル 519

* 金額は受け渡し代金。

* 単位未満は切り捨て。

* () 内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

◎ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	14,231,296千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	9,948,250千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	1.43

* (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

◎組入資産の明細

●外国株式

上場・登録株式

銘 柄	期 首	当 期 末			業 種 等	
	株 数	株 数	評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円		
ACCELERON PHARMA INC	—	376	1,248	145,516	バイオテクノロジー	
ACHILLION PHARMACEUTICALS	—	932	1,241	144,712	バイオテクノロジー	
ALEXION PHARMACEUTICALS INC	278	224	4,183	487,713	バイオテクノロジー	
AMGEN INC	571	396	6,309	735,545	バイオテクノロジー	
AMICUS THERAPEUTICS INC	—	1,694	1,134	132,304	バイオテクノロジー	
BIOMARIN PHARMACEUTICAL INC	373	633	5,260	613,185	バイオテクノロジー	
BIOGEN IDEC INC	157	197	5,962	695,085	バイオテクノロジー	
CELGENE CORP	405	599	6,251	728,698	バイオテクノロジー	
CELLDEX THERAPEUTICS INC	812	—	—	—	バイオテクノロジー	
CLOVIS ONCOLOGY INC	277	192	1,023	119,360	バイオテクノロジー	
GILEAD SCIENCES INC	1,095	389	3,907	455,452	バイオテクノロジー	
HALOZYME THERAPEUTICS INC	2,448	2,547	2,181	254,247	バイオテクノロジー	
ILLUMINA INC	96	—	—	—	ライフサイエンス・ツール/サービス	
IMMUNOGEN INC	1,705	547	505	58,981	バイオテクノロジー	
INCYTE CORP	469	814	5,673	661,369	バイオテクノロジー	
INSMED INC	813	357	461	53,808	バイオテクノロジー	
INTERCEPT PHARMACEUTICALS INC	—	62	980	114,264	バイオテクノロジー	
IRONWOOD PHARMACEUTICALS INC	2,157	—	—	—	バイオテクノロジー	
ISIS PHARMACEUTICALS INC	625	—	—	—	バイオテクノロジー	
KARYOPHARM THERAPEUTICS INC	—	285	1,162	135,481	バイオテクノロジー	
KERYX BIOPHARMACEUTICALS	633	1,575	2,390	278,701	バイオテクノロジー	
MEDIVATION INC	283	193	2,061	240,278	バイオテクノロジー	
NPS PHARMACEUTICALS INC	1,097	925	2,766	322,511	バイオテクノロジー	
ONCOMED PHARMACEUTICALS INC	662	738	1,486	173,261	バイオテクノロジー	
PTC THERAPEUTICS INC	—	623	2,441	284,609	バイオテクノロジー	
PHARMACYCLICS INC	97	—	—	—	バイオテクノロジー	
PORTOLA PHARMACEUTICALS INC	408	655	1,759	205,085	バイオテクノロジー	
REGENERON PHARMACEUTICALS	149	108	4,316	503,141	バイオテクノロジー	
RELYPSA INC	—	454	969	113,043	医薬品	
SEATTLE GENETICS INC	232	538	1,928	224,832	バイオテクノロジー	
SYNAGEVA BIOPHARMA CORP	321	332	2,558	298,231	バイオテクノロジー	
THERAVANCE INC	1,132	295	392	45,736	医薬品	
THERMO FISHER SCIENTIFIC INC	282	277	3,280	382,409	ライフサイエンス・ツール/サービス	
UNITED THERAPEUTICS CORP	—	100	1,256	146,470	バイオテクノロジー	
VERTEX PHARMACEUTICALS	600	130	1,451	169,150	バイオテクノロジー	
小 計	株 数 ・ 金 額	18,178	17,188	76,547	8,923,189	
	銘 柄 数 < 比 率 >	27	30	—	<85.4%>	

銘柄	期首	当期末			業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(ノルウェー) ALGETA ASA	百株 641	百株 -	千ノルウェークローネ -	千円 -	バイオテクノロジー
小計	株数・金額	641	-	-	-
	銘柄数<比率>	1	-	-	<-%>
(デンマーク) GENMAB A/S NOVO NORDISK A/S-B NOVO NORDISK A/S-B	590 413 -	201 - 1,392	千デンマーククローネ 5,449 - 36,421	106,312 - 710,587	バイオテクノロジー 医薬品 医薬品
小計	株数・金額	1,003	1,593	41,870	816,899
	銘柄数<比率>	2	2	-	<7.8%>
(オーストラリア) SIRTEX MEDICAL LTD	797	992	千豪ドル 2,564	260,714	バイオテクノロジー
小計	株数・金額	797	992	2,564	260,714
	銘柄数<比率>	1	1	-	<2.5%>
合計	株数・金額	20,620	19,774	-	10,000,803
	銘柄数<比率>	31	33	-	<95.7%>

*邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

*邦貨換算金額欄の<>内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

*株数・評価額の単位未満は切り捨て。

*-印は組み入れなし。

*銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

◎投資信託財産の構成

(2014年11月18日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株 式	10,000,803	89.0
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	1,232,952	11.0
投 資 信 託 財 産 総 額	11,233,755	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*当期末における外貨建て純資産(10,953,896千円)の投資信託財産総額(11,233,755千円)に対する比率は97.5%です。

*外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=116.57円、1スウェーデンクローナ=15.69円、1ノルウェークローネ=17.20円、1デンマーククローネ=19.51円、1豪ドル=101.67円。

◎資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2014年11月18日)現在

項 目	当 期 末
	円
(A) 資 産	11,758,275,985
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	1,229,993,255
株 式 (評 価 額)	10,000,803,711
未 収 入 金	524,678,850
未 収 配 当 金	2,799,866
未 収 利 息	303
(B) 負 債	1,309,709,671
未 払 金	636,309,671
未 払 解 約 金	673,400,000
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	10,448,566,314
元 本	2,351,683,121
次 期 繰 越 損 益 金	8,096,883,193
(D) 受 益 権 総 口 数	2,351,683,121口
1万口当たり基準価額(C/D)	44,430円

◎損益の状況

(自 2013年11月19日 至 2014年11月18日)

項 目	当 期
	円
(A) 配 当 等 収 益	35,925,640
受 取 配 当 金	32,110,493
受 取 利 息	237,736
そ の 他 収 益 金	3,577,411
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	4,023,764,518
売 買 益	4,825,793,826
売 買 損	△ 802,029,308
(C) 信 託 報 酬 等	△ 9,480,297
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	4,050,209,861
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	6,021,293,404
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	4,108,499,256
(G) 解 約 差 損 益 金	△ 6,083,119,328
(H) 計 (D + E + F + G)	8,096,883,193
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	8,096,883,193

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

*損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

*損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

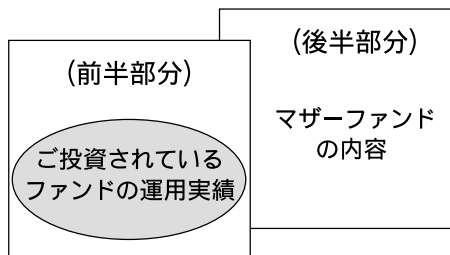
(注)期首元本額3,029百万円、期中追加設定元本額1,600百万円、期中一部解約元本額2,277百万円、計算口数当たり純資産額44,430円。

(注)当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額、ワールド・ゲノムテクノロジー・オープン Aコース671百万円、ワールド・ゲノムテクノロジー・オープン Bコース1,680百万円。

***ご投資されているファンドの運用実績(基準価額等)については、この運用報告書の前半部分をご覧ください。**

- *ご投資されているファンドは「ファミリーファンド方式」で運用されています。
- *この運用報告書には、法令等に従い、前半部分に、受益者のみなさまが、ご投資されているファンドの運用実績(基準価額等)や運用経過等の内容が、後半部分にファンドが投資する親投資信託(マザーファンド)の内容が記載されています。

(この運用報告書の構成)



「ファミリーファンド方式」の概要

